

感受性

感受性尺度の目的

内部世界の豊かさの測定

- 興味関心の程度を量と幅で測定
- 人間の脳内世界を構築するプロセスを評価
- 個人固有の内部世界の発達度合いを測定
- 学習による脳内世界の形成過程を分析

赤ん坊から成人への発達過程

- 生まれたての脳は白紙状態
- 刺激と反射による初期の行動パターン
- 学習を通じた脳内世界の段階的構築

感受性の高低による特徴

高い感受性の特徴

- 広範な興味関心を持つ
- 多様な刺激に対して喜びや楽しさを感じる
- 豊富な話題と会話能力を持つ
- 他者の多様な話題に対応可能

中程度の感受性の特徴

- 興味・関心の幅が比較的狭い
- 特定の分野に関心が集中
- 話題や聞ける話の範囲が限定的

低い感受性の特徴

- 極めて限定的な興味・関心
- 特定のトピックにのみへ反応
- 自己中心的な会話傾向

感受性向上の方法

意欲的な世界構築の重要性

- 受動的な活動の限界
- 自発的な行動によるリアル体験
- 積極的な経験の蓄積による内面世界の豊かさの増大

好き嫌いの感覚の明確化

- 好き嫌いを意識する練習の重要性
- 新しい経験を通じた感情の幅の拡大
- 自己認識の向上による会話能力の改善